

栄養指導件数

【指標の説明】

管理栄養士の業務のひとつに、栄養指導があります。

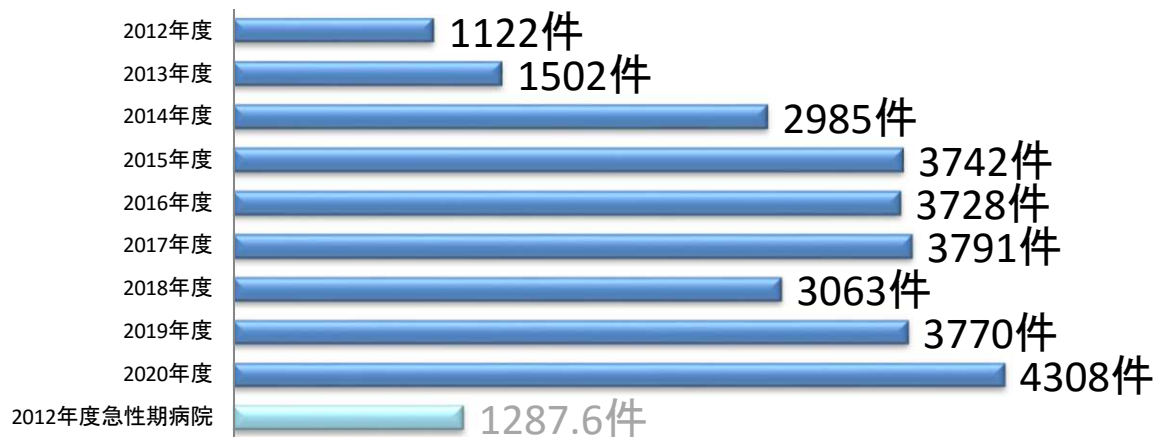
糖尿病・腎臓病・心臓病・高脂血症・高血圧・肝臓病など日々の食事について専門的な指導やアドバイスを行う治療のひとつです。

栄養指導件数を増やすことは、医療の質の向上につながります。

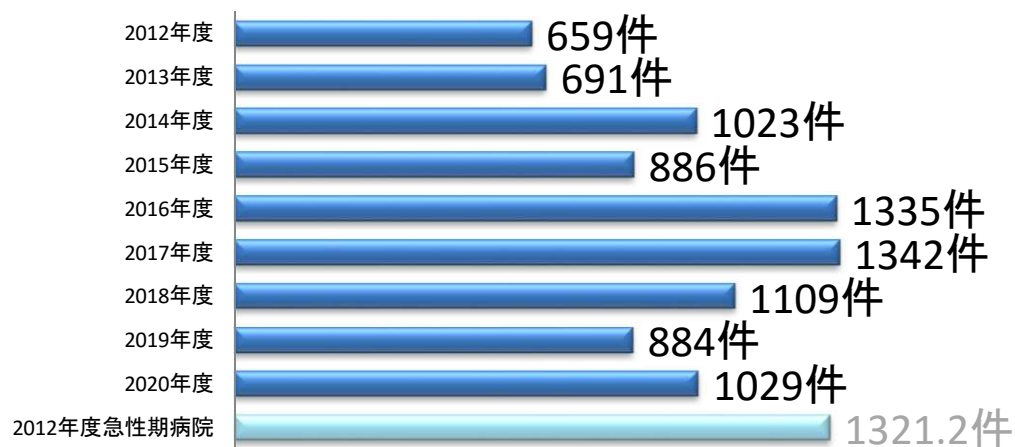
【定義】

入院中の患者及び外来患者に行った栄養指導件数(個人指導及び集団指導の合計)

<入院栄養指導>



<外来栄養指導>



平成24年度 全国急性期病院栄養部門実態調査・病棟業務調査(公益社団法人 日本栄養士会)より、500～999床の急性期病院117病院の平均

【改善への取組み】

PLAN①

栄養指導件数の増加

PLAN②

特別加算食の増加

PLAN①

- 1、医師に対して栄養指導オーダー入力を依頼
- 2、クリティカルパスに栄養指導オーダーの追加を依頼
- 3、特別食入力時に栄養指導オーダーも併せて入力できるシステムに変更

PLAN②

- 1、医師に対して加算食対象病名と対応食種を管理会議で周知
- 2、管理栄養士・医事課職員で病名を確認し主治医に加算食変更を働きかけ
- 3、薬剤師による持参薬管理で既往歴を確認し、主治医に加算食変更を働きかけ
- 4、栄養管理委員会の年度目標に設定

PLAN(計画)

ACTION(改善)



DO(実行)

CHECK(評価)

PLAN①

診療報酬改定により栄養職員介入の必要性が増加
→各種チーム医療へ積極的に参加

PLAN②

電子カルテ更新に伴い、食種とそれに紐づける特別食加算を精査

PLAN①

- 1、実施数を日本栄養士会の調査と比較し検証
- 2、診療科別栄養指導オーダー数で検証

PLAN②

- 1、診療科別特別食オーダー数で検証
- 2、栄養管理委員会で報告